

## PRESS INFORMATION

2012年7月10日  
株式会社日本レースプロモーション

### 2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン選手権第4戦概要

株式会社日本レースプロモーション（代表取締役社長 白井 裕、所在地：東京都千代田区）は、7月14日（土）～15日（日）の2日間、富士スピードウェイ レーシングコース（1周：4.563km）で開催される「2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第4戦富士ラウンド」について選手権概要を発表する。

第4戦は、静岡県 富士スピードウェイ レーシングコース（1周：4.563km）で開催される。この国際公認コースの前半は世界最長の約1.5kmというホームストレートを持ち、最高時速が300km/hを越える高速コースであり、後半は中速コーナーが連続するテクニカルコースというレイアウトとなっている。レースは1周4.563kmを55周、トータル250.965kmで争われる。今シーズンのフォーミュラ・ニッポンは、よりエキサイティングなレースを楽しんでいただくことを目的に、タイヤ交換や給油といったチーム戦略が重要となる250km程度の中距離レースを基本フォーマットとしている。なお本大会は、3年振りの2日間開催で行われる。

レースの見どころは、第3戦終了時点で毎戦優勝ドライバーが異なりシリーズポイント争いが拮抗し、第4戦の結果が後半戦の行方を占う意味で大事なレースとなる。現在のトップは、第3戦でポールポジションからスタートし、一度もトップを譲ることなく完勝した塚越広大（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が、23ポイントを挙げ堂々のシリーズランキング最上位につけている。2番手は元F1ドライバー中嶋 悟氏の長男で、開幕戦優勝を果たした中嶋一貴（ペトロナス・チーム・トムス）が-3ポイントで続き、3番手には第1戦5位入賞を皮切りに、第2戦では4位入賞、第3戦では2位入賞を果たし勢いに乗る塚越広大のチームメイト伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が-6ポイントで続いている。さらに第2戦で優勝、ディフェンディングチャンピオンのアンドレ・ロッター（ペトロナス・チーム・トムス）が-8ポイントで4番手。5番手には2010年シリーズチャンピオンのJ. P. デ・オリベイラ（チーム インパル）が-9ポイントで続いている。第4戦富士ラウンドはこの5名のドライバーの戦いが注目される。

また本大会と次戦ツインリンクもてぎ大会に中山友貴（エイチピー リアル レーシング）のスポット参戦が決定し、エントリーは12エントリー、18台となった。



第3戦オートポリスで優勝した#41塚越広大の走り

Series Partner

**HONDA**

**TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**人** NINKI-ICHI  
人気酒造

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第4戦富士 エントリーリスト

(シャーシ：FN09、タイヤ：ブリヂストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身	チーム 監督	エンジン
1	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 舘 信秀	TOYOTA RV8K
2	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県		
3	☆ 安田 裕信 Hironobu Yasuda	1983.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987.4.30 日本 群馬県	Team LeMans チーム ルマン 武藤 裕作	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス	Team KYGNUS SUNOCO チーム キグナス スノコ 土屋 武士	TOYOTA RV8K
10	金石 年弘 Toshihiro Kaneishi	1978.12.19 日本 大阪府	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
11	☆中山 友貴 Yuhki Nakayama	1987.7.29 日本 石川県		
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
18	折目 遼 Ryo Orime	1982.6.26 日本 京都府	SGC by KCMG エスジーシー バイ ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	TEAM IMPUL チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	Project μ/cerumo・INGING プロジェクト・ミュ/セルモ・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

☆印：2012年度ルーキードライバー

Series Partner

**HONDA** **TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**三** NINKI-ICHI  
人気酒造

### 第3戦終了時点

#### ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	41	塚越広大	23		8	4	<i>11</i>					
2	2	中嶋一貴	20	-3	<i>10</i>	6	4					
3	40	伊沢拓也	17	-6	4	5	8					
4	1	アンドレ・ロツテラー	15	-8	4	<i>11</i>	0					
5	19	J.P.デ・オリベイラ	14	-9	6	8	0					
6	20	松田次生	9	-14	1	3	5					
7	7	大嶋和也	9	-14	5	1	3					
8	8	ロイック・デュバル	6	-17	0	0	6					
9	16	山本尚貴	4	-19	2	2	0					
10	38	平手晃平	2	-21	0	0	2					
11	39	国本雄資	1	-22	0	0	1					
	32	小暮卓史	0	-23	0	0	0					
	31	中嶋大祐	0	-23	0	0	0					
	10	金石年弘	0	-23	0	0	0					
	3	安田裕信	0	-23	0	0	0					
	18	折目遼	0	-23	0	0	0					
	62	嵯峨宏紀	0	-23	0	0	0					

※斜体は優勝、太字はP.P.

全戦が有効

#### チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	38		11	9	<i>18</i>					
2	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	34	-4	<i>14</i>	<i>16</i>	4					
3	19,20	TEAM IMPUL	23	-15	7	11	5					
4	7	Team LeMans	9	-29	5	1	3					
5	8	Team KYGNUS SUNOCO	6	-32	0	0	6					
6	16	TEAM 無限	4	-34	2	2	0					
7	38,39	Project μ/cerumo・INGING	3	-35	0	0	3					
	31,32	NAKAJIMA RACING	0	-38	0	0	0					
	10	HP REAL RACING	0	-38	0	0	0					
	3	KONDO RACING	0	-38	0	0	0					
	18	SGC by KCMG	0	-38	0	0	0					
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-38	0	0	0					

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

#### 選手権ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	PP
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

#### 2012年 開催スケジュール

日程	ラウンド	開催サーキット
4/ 14~15	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
5/ 12~13	第2戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
5/ 26~27	第3戦 オートポリス	オートポリス
7/ 14~15	第4戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8/ 4~ 5	第5戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
9/ 22~23	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11/ 3~ 4	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット

## ご参考

### 1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

### 2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯、観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

### 3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

### 4. オーバーテイクシステム

フォーミュラ・ニッポン独特の仕組みで、ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数の上限がアップする。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。本大会ではポイントリーダーの塚越広大がリーダーズレッドのオーバーテイクランプを装着する。

### 5. 公式予選（ノックアウト方式）

決勝レースのスタート位置を決定するためにQ1、2、3の、計3回の予選が行われる。本大会のように17台エントリーの場合にはQ1（20分間）で14位から18位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9~13位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1~8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければノックアウト（脱落）されることから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

## 大会概要

- 大会名称 : 2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第4戦
- 併催レース : 2012年アチーブメント全日本フォーミュラ3選手権 第5戦、第6戦  
ネットカップ ヴィッツ レース 2012 関東シリーズ第3戦  
2012 GTアジアシリーズ 第5戦、第6戦  
ランボルギーニ・ブランパン・スーパートロフェオ・アジアシリーズ 第2戦
- 開催日 : 2012年7月14日(土)～7月15日(日)
- 開催地 : 静岡県 富士スピードウェイ レーシングコース (1周: 4.563km)
- 主催 : 富士スピードウェイ株式会社/富士モータースポーツクラブ (FMC)
- 公認 : 国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション (JRP) (<http://www.f-nippon.co.jp/>)  
日本フォーミュラスリー協会 (JF3A)  
モータースポーツアジア (MA) トヨタカーズ・レース・アソシエーション (T. R. A.)
- 後援 : 静岡県小山町、御殿場市、裾野市、静岡県観光協会、  
小山町観光協会、御殿場市観光協会、裾野市観光協会、東京中日スポーツ  
k-mix

### 【チケット情報】

- 観戦券 : 前売り大人 ¥5,500 (予選・決勝2日間有効)  
\*中学生以下は保護者同伴に限り入場無料です。  
\*詳細は富士スピードウェイ公式サイト (<http://www.fsw.tv>) をご参照ください。

### 【TV放映予定】

- 「BSフジ」 : 7月22日(金) 18時00分～18時55分  
再放送7/28(土) 13時00分～13時55分
- 「J SPORTS」 : ライブ中継
- 「YAHOO! GyaO!」: 大会終了14日後、24:00よりオンデマンド配信 (<http://gyao.yahoo.co.jp/>)  
\*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、  
FN公式ホームページ (<http://www.f-nippon.co.jp>) でご確認ください。

\*この件に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。  
またレースのご視察も承りますので、お気軽にご連絡ください。  
担当: 遠藤清人 (MP: 090-3401-8112) (e-mail: [media@f-nippon.co.jp](mailto:media@f-nippon.co.jp))  
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.f-nippon.co.jp/>)  
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル  
Tel: 03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135